

寒河江市教育委員会会議録

平成30年12月21日 開会

寒河江市教育委員会

平成30年12月21日（金曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（5名）

教育長 軽部 賢

委員 鈴木 淳一

委員 高橋 まり子

委員 國井 晴彦

委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 佐藤 和好

指導推進室長 山口 義博

生涯学習課長 高林 雅彦

スポーツ振興室長 鈴木 隆

○ 委員会日程

教育委員会日程

午後2時00分 開議

平成30年12月21日（金曜日）

市役所1階 議会会議室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事

議第25号 教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について

5 閉会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

1 開 会 午後2時00分

○軽部 賢 教育長

それでは、ただいまから教育委員会を始めたいと思います。

2 議事録の承認

○軽部 賢 教育長

初めに前回の会議録の承認についてお願いします。

(前回会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

3 教育長報告

○軽部 賢 教育長

それでは、続きまして教育長報告を申し上げます。前回の教育委員会以降の主なものについて申し上げます。

11月17日午前中、県総合運動公園で県中学校新人大会バレーボール競技決勝大会がありました。陵西中学校が県南ブロック大会第2位で出場しておりました。結果は山形6中が1位で陵西中が2位でありました

午後1時30分から、「さがえっこを育む集い」が開催され、挨拶をいたしました。これまで「フォーラム」として単独で行ってきましたが、市青少年育成市民会議と市立図書館の事業を一緒にして「集い」として開催いたしました。

その後、市民文化会館で開催された名誉市民、故佐藤誠六氏寒河江市・佐藤家合同葬に副葬儀委員長として会葬しました。

夕方から西村山地区野球連盟創立20周年記念祝賀会がありました。地区内小中高の野球部の監督の先生やスポーツ少年団の指導者等も出席されていまして。野球人口の減少が課題としてあるということを感じたところです。

11月18日、ヤマザワカップ山形県女子駅伝競走大会があり、昨年度の6位以上、これまでの最高順位3位以上を目指して頑張りましたが11チーム中8位という結果でした。中学生区間で陵南中学校の高橋選手と武田選手が力走しました。夕方に報告会があり、市長からねぎらいの言葉がありました。

11月19日、市議会の柏倉副議長と面会をして、「神輿の祭典」で中学生にも神輿を担がせたいということで教育長の考えを聞きたいということでした。陵東中や神輿会も前向きに考えているとのことでした。

11月20日午前、市教育委員会学校訪問が寒河江中部小でありました。児童数も多く、エネルギッシュですが、整然とした授業が行われていると感じました。

午後1時30分から柴橋地区多世代交流センター実施設計業務に係る入札に立ち会いました。

11月21日、スポーツ振興基金運営委員会があり、基金活用について意見交換を行

いました。

午前10時から寒河江市スポーツ振興審議会があり、10名の方に委嘱状を交付しました。また、遠藤市体協会長を座長にスポーツ振興について意見を頂戴しました。スポーツの振興には指導者の養成が欠かせないこと、スポーツ振興とまちづくりとの連携について意見交換をしたところです。

その後、西村山へき地小規模校公開研究会が幸生小で開催されておりましたので、授業を参観いたしました。西村山で複式学級のある、幸生小、大谷小、西五百川小が研究会の会員になっています。

11月22日、さくらんぼマラソン実行委員会があり、今年からハーフマラソンを行っていますが、来年度から市街地を走るということで多方面から様々、貴重なご意見をいただいたところです。

午前11時30分からグランドワーク代表者会議、午後1時30分から寒河江小学校で英語教育推進会議並びに市教育研究所課題研究部会研修会を参観しました。窪田崇司先生の5年生の外国語活動で、大変精力的に素晴らしい授業をしていただいて、小中学校の英語の先生に大きな刺激を与えたのではないかと考えています。参観していたALTもこのような授業が理想だと話をしていたので、今回の研修会を契機に外国語活動、英語の授業の質的向上につながって欲しいと思いました。

夕方から、管内教育長会議があり、会に先立って県教育庁スポーツ保健課長から県が作成した部活動ガイドラインの案についての説明がありました。この教育長会では管理職選考についての報告が那須管理主幹からありました。

11月23日、「さくらんぼ大学」の第二の人生設計学部があり、「ツワモノたちが語る人生の夢」ということで3名の方から興味深い話を聞かせていただきました。トークショーの前に、トリオ・アラモーレの演奏もありました。

11月26日、寒河江いのちを支える自殺対策庁内会議が開催され、副会長として出席しました。第1回目ということで概要説明がありました。

午後から市長室にて、陵南中3年で自治会長、副会長の石塚光君、志田菜摘さんから3年間総合的な学習で取り組んできた成果をまとめたものを、市の将来について中学生が提言するというので、「市長への提言」として手渡しました。生徒たちは一生懸命考えているな、とうれしく思ったところです。

午後2時30分から村山教育事務所の計画指導訪問が高松小学校であり、分科会、全体会を参観させていただきました。

11月28日午前中、学校教育課教育総務係の予算レクチャーを受けております。

また、午前11時50分からは陵東中学校の要請指導訪問ということで英語と体育の授業を見せていただきました。

11月30日、楯岡特別支援学校大江校の公開授業研究会を参観しました。高等部2年生の進路学習で、中学校を卒業して高等学校の2年生にあたる子ども達の様子を見て

きました。陵南中を卒業した男子生徒もリーダーとして頑張っていました。一つ下の学年にも陵南中卒業の生徒が3名いるので、顔を見て、話しかけると、学校は楽しい、と大変充実した顔をしていました。

午後4時から、寒河江中部小勤務の田中江美子調理師に12月1日から学校教育課へ勤務する旨の辞令を交付しました。

12月1日、市民バレーボール大会で挨拶をさせていただきました。その後、陵東中学校で行われていた市長杯剣道大会の模範試合を途中から観戦させていただきました。

午後から寒河江吹奏楽団第20回ファミリーコンサートがありました。県教育センターの大宮裕一先生先生が指揮ということで見せていただきました。寒河江小学校ミュージックバンドも友情出演していました。

12月3日午前11時30分から小野幸作先生の書道展を鑑賞させていただきました。学校の先生方も小野先生の書道塾で習っているのだなと作品を見て感じたところです。

午後1時30分から寒河江市地域おこし推進員として井上貴史さんが着任し、任命式が市長室であり、陪席しました。

午後4時から大韓民国ローラースポーツ連盟の監督、選手の市長への表敬訪問があり、陪席しました。

12月4日、市校長会があり、来年度のさくらんぼマラソンへの小学生の参加と県縦断駅伝の各学校での応援についてお願いをしたところです。白岩小学校吉田祐子校長から小中交歓音楽会の持ち方について校長会で話し合ったことについて報告を受け、来年度は原案どおり中学生は参加しないことになったということでした。

12月5日、市議会12月定例会が開会しました。

午後から寒河江警察署長を柏倉城太郎市PTA連合会長、市校長会会長の富樫雅人南部小学校長、学校教育課長と訪問して学区のパトロールの依頼を行ったところです。

12月6日午後1時30分から西村山地区学校保健会常任理事・理事合同会議に出席しましたが、昨年度同様、西村山児童生徒学校保健研究発表会で発表する学校が減っていることで、持ち方を検討するべきだということが話題になり、再度、常任理事会で検討することになりました。

12月7日、市議会12月定例会一般質問があり、渡邊賢一議員から、寒河江市の障がい者スポーツの取組状況について質問があり、様々な取組を通して、市として多くの市民の皆様に障がい者スポーツへの理解を深めていただくとともに、障がいのある人と健常者がともにスポーツに親しむことができる社会の実現に向けて、環境整備や啓発に取り組んでおります、と答弁しました。また、慈恩寺の追加指定に向けた取組状況についても答弁いたしました。また、さくらんぼ大学が若い人にももっと魅力的なものになって欲しいという渡邊議員からの質問があり、様々なニーズに応じた魅力ある内容、日程等を検討しており、これからもこういったことをやりながら充実を図っていきたいということをお話ししました。

古沢議員からは、小学校における太陽光発電の状況について質問があり、南部小と白岩小が文部科学省の事業により、寒河江小と柴橋小は環境省の事業により設置しているという答弁をいたしました。

阿部清議員からは陵東中学校の水道水の味が良くないので何とかならないかという質問があり、家庭の水道水とは違う経路で飲み水が供給されているとお話をした上で、現在、各階の水飲み場に近い水道管に浄水器等を設置するなどして水質の改善を図り、少しでも家庭に提供されているような飲料水に近い味、子ども達に不快感を生じさせない味の飲料水が提供できるよう検討していますと答弁したところです。

午後には西部地区の議員団が来室されて、陵西中学校の議員懇談会で要望されたことを書面で持ってこられ、それについていろいろお話をさせていただきました。

12月8日、チェリーナさがえで第6回チェリーナさがえフェスティバルがありました。内容はソフトテニスのクリニックで、小中学生110名が参加しており、ソフトテニス競技者の人口が増えていることを感じたところです。

その日の夜には、寒河江中部小マーチングバンドの全国大会出場の壮行演奏会を鑑賞いたしました

12月9日、さくらんぼ大学地域発見学部での幸生の炭焼き体験塾を参観させていただきました。

その日の夜は、SAGAE MUSIC DAYを参観いたしましたが、大変盛況で、後日アンケートを読みましたが、寒河江の取組に対して若い人たちがすごく感激している様子が感じられたところです。

12月11日は市議会12月定例会一般質問がありました。遠藤智与子議員からは奨学金の進捗状況について、ぜひ制度を作って欲しいという内容でしたが、国でも様々低所得世帯に対する就学への取組が行われているので、そういった制度と棲み分けしながら寒河江独自の奨学金制度を研究していきますと答弁しております。また、算数セットについて、1、2年生しか使わないので学校の備品にしてはどうかという質問でしたが、消耗の度合いも高く、耐久性にも課題があるのでこれからは個人持ちにしていくということでご理解いただきたいと答弁しております。

柏倉信一議員からは中学生の「神輿の祭典」への参加をお願いしたいという内容の質問でした。全国学力・学習状況調査での地域の行事への参加割合は低いが、地域や社会をよくしたいという子ども達の課題意識は高いということも例に出しながら、子ども達が「神輿の祭典」を盛り上げて、そして郷土愛を育んでいくことには教育委員会としても前向きに支援していきたいと答えております。

12月12日、市議会厚生文教常任委員会分科会があり、指定管理者の指定と補正予算について審議をしたところです。

12月13日、東北楽天ゴールデンイーグルスに入団の決まった佐藤智輝選手がご両親と山形中央高の庄司監督と一緒に市長へ表敬訪問し、陪席させていただきました。

12月15日、さいたまスーパーアリーナで開催されたマーチングバンド全国大会を参観してきました。出場した寒河江中部小学校は銀賞でした。昨年度に引き続いての金賞には届きませんでした。素晴らしいパフォーマンスを見せていただきました。

12月17日、学力向上に係る県教育委員会による訪問があり、寒河江市は全国学力・学習状況調査の結果を数値により説明責任を果たしていることは、他の市町村より先進的であると評価していただきました。

12月18日、市議会12月定例会が閉会いたしました。

12月19日、醍醐小学校で大韓民国ローラースポーツ・スケートボード教室が開催され、参観してきました。

その後、陵西中学校で中学校給食運営委員会があり、異物混入マニュアル、給食実施状況、給食費について説明し、委員より意見を頂戴したところであります

何か質問等がございましたらお願いします。

○鈴木多鶴子委員

陵西中学校の議員懇談会から出された西部地区の議員団からの要望書の中で、これからの学校のあり方にも関わってくると思いますが、中学校のあり方についての内容は含まれていたのでしょうか。

○軽部 賢 教育長

特にございませんでした。陵東中と合併するのではといううわさが出ているということが話題になったということをお聞きしました。そのことについては議員団にも、今、学校のあり方に関する懇談会をやっていて、様々検討いただきご意見をいただいている段階なので、何か決まったわけではありません、とお答えしました

4 議 事

○軽部 賢 教育長

これより、議事に入ります。

最初に、議第25号 教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について、を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

○佐藤和好学校教育課長

議第25号、教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認についてご説明申し上げます。

これは12月に開催されました第4回寒河江市定例議会における平成30年度教育費補正予算案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求められたことに伴うものです。補正予算案に対する意見については教

育委員会を招集する時間的余裕がなく急を要したので、寒河江市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第5条第1項の規定により、教育長が臨時代理し意見の申出を行いましたので、同条第2項の規定により、教育委員会の承認を求めるものです。

教育費補正予算案第6号についてご説明いたします。この度の補正予算につきましては人件費分でありまして、今年4月に人事異動による予算科目間の人件費の調整によるものです。10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、特別職給与費、職員給与費については4月の人事異動による予算科目間の人件費の調整によるものであり、特別職給与費は教育長とALT3名の人件費で、213万7千円の減となるものです。職員給与費は学校教育課10名、指導推進室3名の人件費で562万4千円の減となるものです。2項小学校費、1目学校管理費、職員給与費は4月の人事異動による予算科目間の人件費の調整によるもので、用務員10名、事務補助1名、調理師18名の人件費で、752万1千円の減となるものです。3項中学校費、1目学校管理費、職員給与費は4月の人事異動による予算科目間の人件費の調整によるもので、用務員3名、事務補助1名の人件費で、709万2千円の増となるものです。

次に教育費補正予算案第7号についてご説明いたします。山形県人事委員会勧告を踏まえた特別職及び一般職の給与改定等に伴うものです。10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、特別職給与費については、4万7千円の増となるものです。職員給与費については45万6千円の増となるものです。2項小学校費、1目学校管理費、職員給与費については70万7千円の増となるものです。3項中学校費、1目学校管理費、職員給与費については9万4千円の増となるものです。学校教育課分については以上です。

○高林雅彦生涯学習課長

教育費補正予算案第6号、生涯学習課分についてご説明申しあげます。

学校教育課分と同じく、今年4月に人事異動による予算科目間の人件費の調整によるものです。10款教育費、4項社会教育費、1目社会教育総務費ですが、職員給与費が600万9千円の減となるものです。対象職員は16名です。次に5目図書館費ですが職員給与費が59万1千円の減となるものです。対象職員は1名です。5項保健体育費、1目保健体育総務費ですが、職員給与費が12万4千円の減となるものです。対象職員は2名です。

続きまして、教育費補正予算案第7号、同じく生涯学習課分についてご説明申しあげます。山形県人事委員会勧告を踏まえた一般職の給与改定等に伴うものです。10款教育費、4項社会教育費、1目社会教育総務費ですが、職員給与費が43万6千円の増となるものです。次に5目図書館費ですが職員給与費が2万8千円の増となるものです。次に5項保健体育費、1目保健体育総務費ですが、職員給与費が5万3千円の増となるものです。以上、よろしく願いいたします。

○軽部 賢 教育長

それでは、ただ今の説明について質問等はございませんか。

先ほど教育長報告の中で厚生文教常任委員会の話をさせていただきましたが、今、課長2名が説明したことに対して、議員のみなさんから審議をしていただきましたが、その中で質問があったのが、人事異動に伴い、科目間で給与の増減が出てきますが、小学校が700万円減って、中学校が700万円増えたことについての質問がありました。このことに対しては学校教育課長が、小学校に在籍していた事務職員が中学校に異動したことで増減が出た、と説明させていただいたところです。

それでは採決したいと思います。

議第25号、教育委員会の権限に属する事務に係る教育長の臨時代理の承認について、を原案のとおり決定することに、ご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

議第25号は、原案のとおり決定いたしました。

今回出されている議案については以上になりますが、ほかに皆さんの方から何かございませんか。

なければ以上をもちまして、教育委員会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

5 閉 会 午後2時30分